

2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月14日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5817 URL <https://www.jmacs-j.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 0795-46-1697
 定時株主総会開催予定日 2025年5月28日 配当支払開始予定日 2025年5月29日
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月27日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期の業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	5,200	△2.7	67	△15.5	112	△18.4	116	63.2
2024年2月期	5,343	5.6	79	△53.2	137	△41.4	71	△65.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	23.40	—	2.4	1.2	1.3
2024年2月期	15.27	—	1.6	1.6	1.5

（参考）持分法投資損益 2025年2月期 ー百万円 2024年2月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	10,275	5,239	51.0	931.28
2024年2月期	9,148	4,553	49.8	1,010.10

（参考）自己資本 2025年2月期 5,239百万円 2024年2月期 4,553百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	135	△52	1,019	1,746
2024年2月期	△50	△689	857	644

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00	45	65.5	1.0
2025年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00	56	42.7	1.0
2026年2月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00		39.9	

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	9.6	171	153.2	208	85.2	141	21.2	25.06

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	5,791,555株	2024年2月期	4,691,555株
2025年2月期	165,750株	2024年2月期	183,323株
2025年2月期	4,971,563株	2024年2月期	4,666,570株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ(今後の見通し)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 事業の内容	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
5. その他	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、一時停滞感を強めたものの、政府日銀はマイナス金利政策を終了させ、30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られる一方、個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠いており、厳しい環境が続きました。

またロシア・ウクライナ情勢や中東での武力衝突は終結が見通せず、米国の政権交代が今後の世界の政治、経済状況にどのような影響を及ぼすか現時点では不透明であり、依然として先行き不透明な状況が継続しています。

市場状況といたしましては、上期は前年からの品物不足、材料入荷困難により繁忙となりましたが、下期の受注が前倒しにもなったことから下期は例年でない閑散状態が続きました。

この結果、当社の業績につきましては、当事業年度の売上高は5,200,678千円(前事業年度比2.7%減)、営業利益67,536千円(前事業年度比15.5%減)、経常利益112,308千円(前事業年度比18.4%減)、当期純利益116,326千円(前事業年度比63.2%増)となりました。

なお、当事業年度より、「電線事業」の単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。詳細は、「4. 財務諸表及び主な注記(5) 財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記)」に記載のとおりであります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当事業年度末における総資産残高は10,275,516千円となり、前事業年度末に比べ1,126,971千円増加いたしました。これは主に現金及び預金1,102,438千円、棚卸資産219,997千円等による増加要因が、売上債権103,503千円、未収消費税等128,000千円、有形固定資産112,449千円等による減少要因を上回ったことによるものであります。

(負債の部)

当事業年度末における負債残高は5,036,323千円となり、前事業年度末に比べ441,539千円増加いたしました。これは主に、借入金493,455千円、未払消費税等78,205千円等による増加要因が、仕入債務148,602千円等による減少要因を上回ったことによるものであります。

(純資産の部)

当事業年度末の純資産残高は5,239,192千円となり、前事業年度末に比べ685,431千円増加いたしました。これは主に、第三者割当増資による資本金290,400千円及び資本剰余金290,400千円の増加、当期純利益116,326千円の計上、剰余金の配当45,082千円等によるものであります。

この結果自己資本比率は51.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、1,746,664千円となり、前事業年度末に比べ1,102,438千円増加いたしました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は135,356千円(前事業年度は50,771千円の支出)となりました。これは主に税引前当期純利益110,822千円、減価償却費167,673千円、売上債権の減少額103,503千円、未収消費税等の減少額128,000千円、未払消費税等の増加額78,205千円等の増加要因が、棚卸資産の増加額219,997千円、仕入債務の減少額148,602千円等の減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は52,310千円(前事業年度は689,460千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出75,390千円、敷金及び保証金の差入による支出58,354千円等の減少要因が、投資不動産の賃貸による収入67,962千円等の増加要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は1,019,392千円(前事業年度は857,866千円の収入)となりました。これは主に長期借入れによる収入371,000千円、短期借入金の純増加額300,000千円、株式の発行による収入571,187千円等の増加要因が、長期借入金の返済による支出177,545千円等の減少要因を上回ったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠いており、ロシア・ウクライナ情勢や中東での武力衝突は終結が見通しがなく、米国の政権交代が今後の世界の政治、経済状況にさらにどのような影響を及ぼすかは現時点では不透明であり、今後も厳しい状況が続くと予想しております。

このような状況の下、当社といたしましては、企業価値の持続的な向上を引き続き目指していくため、“スピードと技術”の短納期対応を武器として収益性を高めることに注力をし、生産能力の向上と効率化を行うとともに、付加価値の高い製品を開発・販売してまいります。

2026年2月期の通期の見通しは、売上高5,700,000千円(当事業年度は売上高5,200,678千円)、営業利益171,000千円(当事業年度は営業利益67,536千円)、経常利益208,000千円(当事業年度は経常利益112,308千円)、当期純利益141,000千円(当事業年度は当期純利益116,326千円)を見込んでおります。

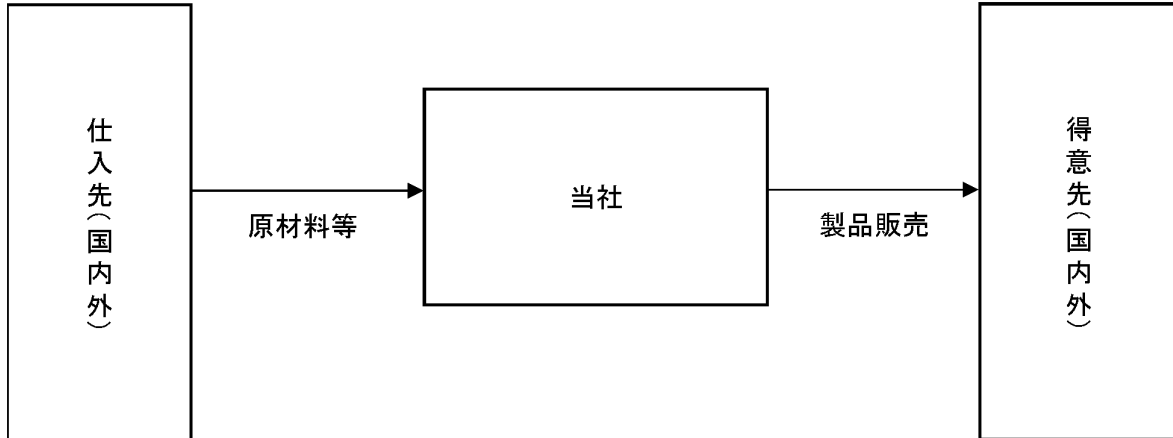
2. 事業の内容

当社の事業内容は次のとおりであります。

<事業内容>

防災用電線、通信用ケーブル、計装・制御用ケーブル、その他の弱電用電線の製造・販売。

以上述べた事項を事業系統図で示すと次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内を中心に事業展開や資金調達を行っており、当面は日本基準を採用することとしております。

なお、I F R S (国際財務報告基準)については、諸情勢を考慮しながら、検討を進めてまいります。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	644,225	1,746,664
受取手形	130,502	75,458
電子記録債権	575,049	520,079
売掛金	1,646,881	1,653,392
商品及び製品	378,141	463,580
仕掛品	261,673	354,729
原材料及び貯蔵品	603,776	645,278
前渡金	3,084	6,962
前払費用	14,722	19,309
未収入金	16,380	11,385
未収消費税等	128,000	—
その他	84	2,074
貸倒引当金	△358	△343
流動資産合計	4,402,165	5,498,572
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,249,062	2,155,425
構築物(純額)	101,184	88,103
機械及び装置(純額)	45,537	45,728
車両運搬具(純額)	20,675	15,847
工具、器具及び備品(純額)	42,496	41,578
土地	414,770	414,770
リース資産(純額)	52,933	47,359
建設仮勘定	—	5,396
有形固定資産合計	2,926,658	2,814,209
無形固定資産		
ソフトウェア	10,903	6,883
ソフトウェア仮勘定	6,238	13,087
無形固定資産合計	17,141	19,971
投資その他の資産		
投資有価証券	180,503	213,933
繰延税金資産	24,282	49,902
投資不動産(純額)	1,574,742	1,573,107
その他	23,051	105,819
投資その他の資産合計	1,802,579	1,942,763
固定資産合計	4,746,380	4,776,944
資産合計	9,148,545	10,275,516

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	14,076	13,296
電子記録債務	761,001	622,248
買掛金	356,117	347,048
短期借入金	900,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	161,972	182,096
リース債務	6,069	6,069
未払金	75,597	60,548
未払費用	4,735	2,737
未払法人税等	10,084	34,651
未払消費税等	—	78,205
契約負債	—	833
預り金	12,566	13,418
前受収益	5,663	5,663
賞与引当金	20,673	16,585
その他	10,663	10,116
流動負債合計	2,339,221	2,593,518
固定負債		
長期借入金	1,961,175	2,134,506
リース債務	52,095	46,025
退職給付引当金	64,494	84,475
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
長期預り保証金	30,981	30,981
固定負債合計	2,255,562	2,442,805
負債合計	4,594,784	5,036,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	938,185
資本剰余金		
資本準備金	637,785	928,185
その他資本剰余金	7,053	8,029
資本剰余金合計	644,838	936,214
利益剰余金		
利益準備金	92,150	92,150
その他利益剰余金		
別途積立金	2,910,000	2,910,000
繰越利益剰余金	262,724	333,969
利益剰余金合計	3,264,874	3,336,119
自己株式	△94,130	△85,107
株主資本合計	4,463,367	5,125,411
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90,393	113,781
評価・換算差額等合計	90,393	113,781
純資産合計	4,553,761	5,239,192
負債純資産合計	9,148,545	10,275,516

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	5,343,264	5,200,678
売上原価		
商品及び製品期首棚卸高	447,140	378,141
当期製品製造原価	4,037,820	4,133,931
当期商品仕入高	60,080	49,552
合計	4,545,041	4,561,625
商品及び製品期末棚卸高	378,141	463,580
売上原価	4,166,900	4,098,044
売上総利益	1,176,364	1,102,633
販売費及び一般管理費	1,096,458	1,035,097
営業利益	79,906	67,536
営業外収益		
受取利息	6	283
受取配当金	5,174	6,424
受取賃貸料	67,643	67,962
その他	12,840	13,877
営業外収益合計	85,664	88,546
営業外費用		
支払利息	16,172	20,640
賃貸収入原価	9,262	9,231
株式交付費	—	9,612
その他	2,547	4,291
営業外費用合計	27,982	43,774
経常利益	137,587	112,308
特別損失		
固定資産除却損	63,569	1,486
特別損失合計	63,569	1,486
税引前当期純利益	74,018	110,822
法人税、住民税及び事業税	10,131	30,157
法人税等調整額	△7,372	△35,662
法人税等合計	2,758	△5,504
当期純利益	71,259	116,326

(3)株主資本等変動計算書

前事業年度(自2023年3月1日至2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	647,785	637,785	7,053	644,838	92,150	2,910,000	238,325	3,240,475
当期変動額								
新株の発行								
剰余金の配当							△46,859	△46,859
当期純利益							71,259	71,259
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	24,399	24,399
当期末残高	647,785	637,785	7,053	644,838	92,150	2,910,000	262,724	3,264,874

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△2,659	4,530,439	73,155	4,603,594
当期変動額				
新株の発行				—
剰余金の配当		△46,859		△46,859
当期純利益		71,259		71,259
自己株式の取得	△91,471	△91,471		△91,471
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			17,238	17,238
当期変動額合計	△91,471	△67,071	17,238	△49,833
当期末残高	△94,130	4,463,367	90,393	4,553,761

当事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	647,785	637,785	7,053	644,838	92,150	2,910,000	262,724	3,264,874
当期変動額								
新株の発行	290,400	290,400		290,400				
剰余金の配当							△45,082	△45,082
当期純利益							116,326	116,326
自己株式の取得								
自己株式の処分			975	975				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	290,400	290,400	975	291,375	—	—	71,244	71,244
当期末残高	938,185	928,185	8,029	936,214	92,150	2,910,000	333,969	3,336,119

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△94,130	4,463,367	90,393	4,553,761
当期変動額				
新株の発行		580,800		580,800
剰余金の配当		△45,082		△45,082
当期純利益		116,326		116,326
自己株式の取得	△0	△0		△0
自己株式の処分	9,023	9,999		9,999
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			23,388	23,388
当期変動額合計	9,023	662,043	23,388	685,431
当期末残高	△85,107	5,125,411	113,781	5,239,192

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	74,018	110,822
減価償却費	153,852	167,673
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,126	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,656	△4,088
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,978	19,980
固定資産除却損	63,569	1,486
受取利息及び受取配当金	△5,180	△6,707
受取賃貸料	△67,643	△67,962
支払利息	16,172	20,640
株式交付費	—	9,612
売上債権の増減額(△は増加)	△308,915	103,503
棚卸資産の増減額(△は増加)	58,178	△219,997
仕入債務の増減額(△は減少)	171,658	△148,602
未収消費税等の増減額(△は増加)	△128,000	128,000
未払消費税等の増減額(△は減少)	△78,289	78,205
その他の流動資産の増減額(△は増加)	7,578	△4,182
その他の流動負債の増減額(△は減少)	24,717	△31,765
その他	7,571	2,034
小計	△29,473	158,637
利息及び配当金の受取額	5,180	6,707
利息の支払額	△16,562	△21,920
法人税等の支払額	△12,652	△8,067
法人税等の還付額	2,737	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△50,771	135,356
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△712,872	△75,390
有形固定資産の売却による収入	12,840	20,495
有形固定資産の除却による支出	△13,162	—
無形固定資産の取得による支出	△22,222	△799
資産除去債務の履行による支出	△5,392	—
投資有価証券の取得による支出	△24,629	—
投資不動産の賃貸による収入	67,643	67,962
敷金及び保証金の差入による支出	△7,653	△58,354
その他	15,986	△6,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△689,460	△52,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	300,000
長期借入れによる収入	900,000	371,000
長期借入金の返済による支出	△104,834	△177,545
株式の発行による収入	—	571,187
自己株式の取得による支出	△91,766	△0
配当金の支払額	△41,749	△39,180
その他	△3,783	△6,069
財務活動によるキャッシュ・フロー	857,866	1,019,392
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	117,634	1,102,438
現金及び現金同等物の期首残高	526,590	644,225
現金及び現金同等物の期末残高	644,225	1,746,664

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
「II 当事業年度(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。
- II 当事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当社は「電線事業」の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社は、従来「電線事業」「トータルソリューション事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、当事業年度より「電線事業」の単一のセグメントに変更しております。この変更は、「トータルソリューション事業」を前事業年度に縮小したことにより、「電線事業」の単一のセグメントとして開示することが、当社の経営実態をより適切に反映するものと判断したためであります。この変更により前事業年度及び当事業年度のセグメント情報の記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 （自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）	当事業年度 （自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）
1株当たり純資産額	1,010円10銭	931円28銭
1株当たり当期純利益	15円27銭	23円40銭

- （注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （2024年2月29日）	当事業年度 （2025年2月28日）
純資産の部の合計額（千円）	4,553,761	5,239,192
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	—	—
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	4,553,761	5,239,192
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	4,508,232	5,625,805

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）	当事業年度 （自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）
当期純利益（千円）	71,259	116,326
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	71,259	116,326
普通株式の期中平均株式数（株）	4,666,570	4,971,563

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. その他

（1）役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

該当事項はありません。

③就任予定日

該当事項はありません。